

鋸南町都市交流施設周辺整備設計業務委託プロポーザル 審査講評

今回は、65者から提案をいただき、選定に苦慮したプロポーザルとなりました。二次審査対象者となった6者の中には町の将来まで見据えた提案もあり、どの案もそれぞれに特徴がありました。

選定にあたっては、基本設計・実施設計を遂行する上で十分な能力のある設計業者を選ぶという考えのもとで審査しました。

最優秀者及び優秀者に特定した2者は、いずれも豊富な設計実績と経験に裏打ちされた確かな技術力による独創的で創意工夫が感じられる高い水準の提案でありました。

○最優秀者に対する評価

業務の取組にあたって、現地拠点を設置して町民との対話を前提とした地域との協働による設計プロセスの提案と、明快なデザインコンセプトと精度の高いきめ細やかな設計姿勢が高く評価されました。

次に敷地全体を大きく囲む「わっか」は、周囲の山や田園風景と調和するデザインが特徴的で、土の搬出入量をモデリング解析により検討がなされるなど、より実現性のある提案をした設計業者であったことから最優秀者として特定しました。

また、空間構成もシンプルでわかりやすく、既存の都市交流施設を踏まえたデザインの提案がなされ、業務においても柔軟な対応が期待できると判断しました。

一方で、敷地中央のみまもり広場は現状ではランドスケープとしての魅力に欠ける要素があり、更なる工夫を要するとの意見が出されました。

○優秀者に対する評価

既存の都市交流施設と今回の事業区域の結節点となる中央にアイキャッチとなる「まるシェルター」を設置する提案を高く評価しました。

また、ゾーニングの考え方として、明確に分離され、わかりやすく利用しやすい構成で、都市交流施設からもアクセスしやすい動線計画も魅力的な提案でありました。

一方で、懸念事項として、まるシェルターや幼稚園屋根の改修などによるコストオーバー、フルーツパーゴラの四季を通じた利用方法に一部疑問が残ることの2点が挙げられました。

その他の提案についても、最優秀者及び優秀者を上回る評価には至らなかったものの、各者の経験と技術に基づいた素晴らしい提案をいただきました。

本プロポーザルに御参加いただいた各者におかれましては、限られた期間の中で貴重な時間を費やし、真摯に質の高い提案をいただきましたことに敬意を表しますとともに、さらなる御活躍と御発展を祈念いたします。

最後に、最優秀者となった設計業者には、町民や町の意見・要望に柔軟に対応し、その技術力を最大限に発揮され、町民に親しまれ、誇りとなる施設が実現することを願います。

令和3年4月12日

鋸南町都市交流施設周辺整備設計業務プロポーザル選定委員会
委員長 廣田 直行